

PRIMEQUEST 1000 シリーズ ファームウェア アップデート手順書

2 版
2017 年 4 月
富士通株式会社

本手順は、PRIMEQUEST 1000 シリーズ装置の本体ファームウェア(MMB/BIOS/BMC)をアップデートするための手順です。

本作業は、PRIMEQUEST 1000 シリーズの全モデルに対して適用できます。

本作業は、パーティションのシャットダウンや電源オフなどシステム管理者の作業が必要です。

本手順を使用前に一読し作業全体の流れを把握してから、アップデート作業を行ってください。また、対象製品、必要な部材、および修正内容等については、同梱の『はじめにお読みください』をご覧ください。

本書は、システム管理者、ネットワーク管理者、および、ハードウェアとソフトウェアに関する基本知識のある方を対象としています。

i. 注意事項

- 1) 作業中の予期せぬ電源切断およびリセット等の禁止
手順の中で明記されているタイミング以外での電源の切断およびリセットは、行わないでください。ファームウェアのアップデート中に予期せぬ電源切断やリセット等を行うと、サーバが動作しなくなることがあります。
- 2) XSP 動作機構搭載モデルの場合の停止操作
OSIV/XSP 動作機構を使用しているパーティション（以降、XSP パーティションと表記）を停止する場合は、SVP コンソールから **Stand-By** ボタンで行なってください。MMB Web-UI から **Power Off** は避けてください。

ii. 留意事項

- 1) ファームウェアアップデート中は、作業を実施しているブラウザ以外のブラウザで同じ装置の Web-UI にアクセスするのは避けてください。
- 2) 本手順書に載っている画面のファームウェア版数や表示内容は一例です。ファームウェアアップデートの際は実施する環境に合わせて読み替えてください。

iii. 事前準備

チェック欄

ここではファームウェアアップデートにとりかかる前にやっておくべきことを述べます。

- 1) Web-UI を操作してファームウェアアップデートの一連の作業を実行するため、作業期間中、管理 LAN に接続した作業用パソコンを一台割りつけてください。
 - 2) ファームウェアアップデートで使うファームウェアファイルをダウンロードして、作業用パソコンに置いてください。ファームウェアファイルは以下の URL からダウンロードできます。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/download/>
 - 3) 事前に対象装置内の全パーティション電源をオフにしてください。ファームウェアアップデート作業は対象装置内の全パーティション電源がオフのとき可能です。
 - 4) MMB Web-UI の Power Restoration Policy が「Always ON」でないことを確認してください。「Always ON」になっている場合は「Always OFF」に変更してください。
 - 5) スケジュール運転機構を使用している場合、ファームウェアアップデートを行なう時間帯と、対象装置のスケジュール運転機構による電源操作スケジュールが重なっていないことを確認してください。スケジュールが重なっている場合、スケジュール運転を事前にオフにしてください。スケジュール運転機構には以下の二つがあります。
 - MMB のスケジュールリストによるスケジュール運転
 - AROMA-Lite のパワースケジュールによるスケジュール運転(XSP 動作機構搭載モデルの場合)
 - 6) 管理 LAN が Gigabit Ethernet の場合、MMB#0 と#1 の User Port の設定を確認してください。
(Web-UI: >Network Configuration >Management LAN Port Configuration)
- User Port の設定が **Auto** または **1G/Full** なら、作業用パソコンを管理 LAN から外して ACT LED が点灯している MMB の LOCAL Port に LAN ケーブルで直結してください。

改版履歴

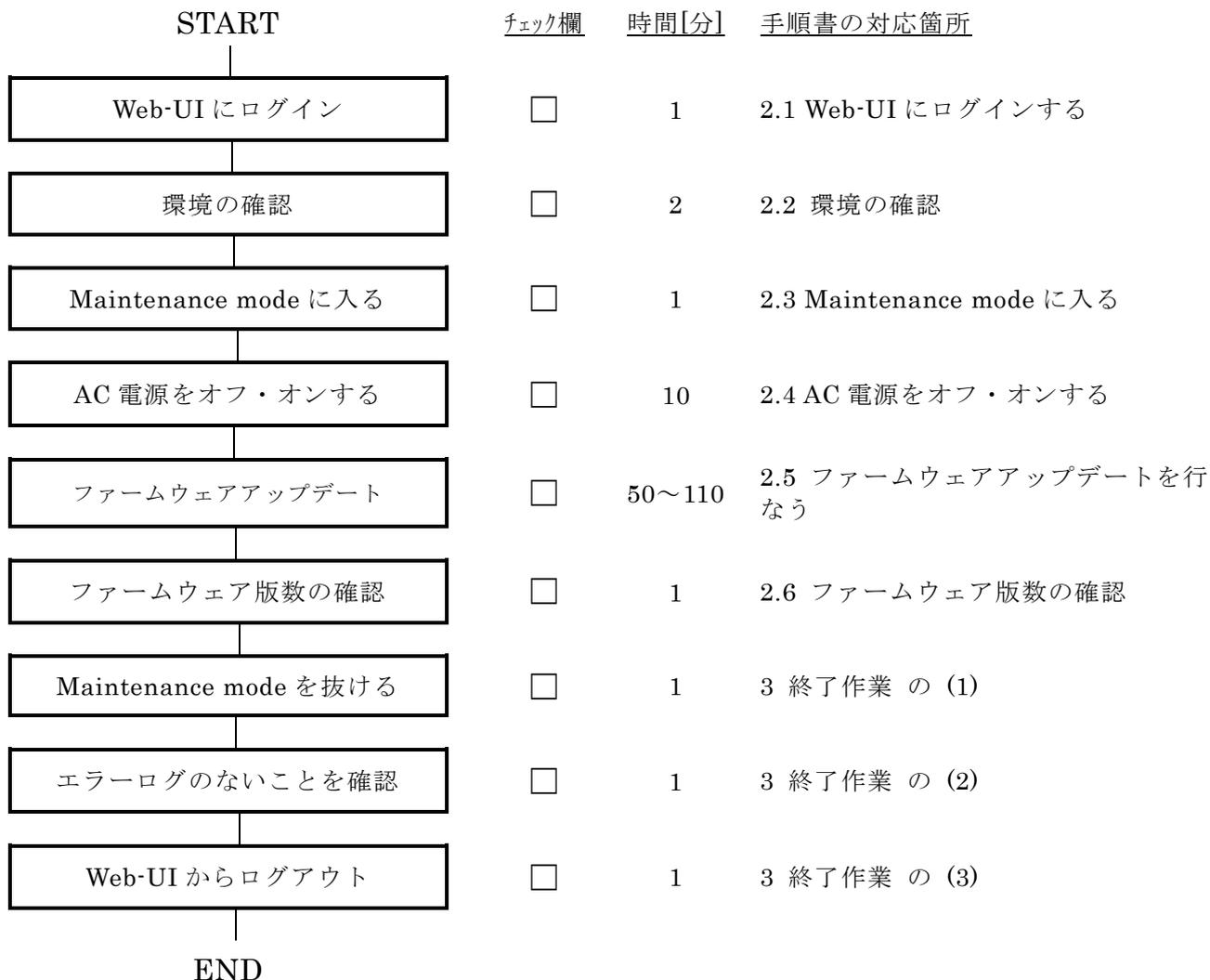
版数	ページ	日付	変更内容
1	全頁	2013/6	初版作成
2	36	2017/4	「4 事後作業」に自己署名証明書を利用している場合の記述を追記。

目次

1	ファームウェアアップデートの作業概要と作業時間、および、チェックシート	5
2	ファームウェアアップデート作業手順	6
2.1.	Web-UI にログインする	6
2.2.	環境の確認.....	8
2.3.	Maintenance mode に入る	12
2.4.	AC 電源をオフ・オンする	15
2.5.	ファームウェアアップデートを行なう	21
2.6.	ファームウェア版数の確認	30
3	終了作業	32
4	事後作業	36
付録 A	37	
付録 B	42	

1 ファームウェアアップデートの作業概要と作業時間、および、チェックシート

アップデート作業概要フローです。作業の進捗チェックにお使いください。



モデル毎の所要時間

モデル	構成	アップデート時間	トータル作業時間
PQ1400 S/E/L S2/E2/L2/S2 Lite	最小(MMB x1 / SB x1)	約 50 分	約 70 分
	MMB x2 / SB x1	約 80 分	約 100 分
	最大(MMB x2 / SB x2)	約 90 分	約 110 分
PQ1800 E/L E2/L2	最小(MMB x1 / SB x1)	約 50 分	約 70 分
	MMB x2 / SB x1	約 80 分	約 100 分
	MMB x2 / SB x2	約 90 分	約 110 分
	最大(MMB x2 / SB x4)	約 110 分	約 130 分

表にない構成の増減分の目安 +1MMB:25 分、+1SB:10 分

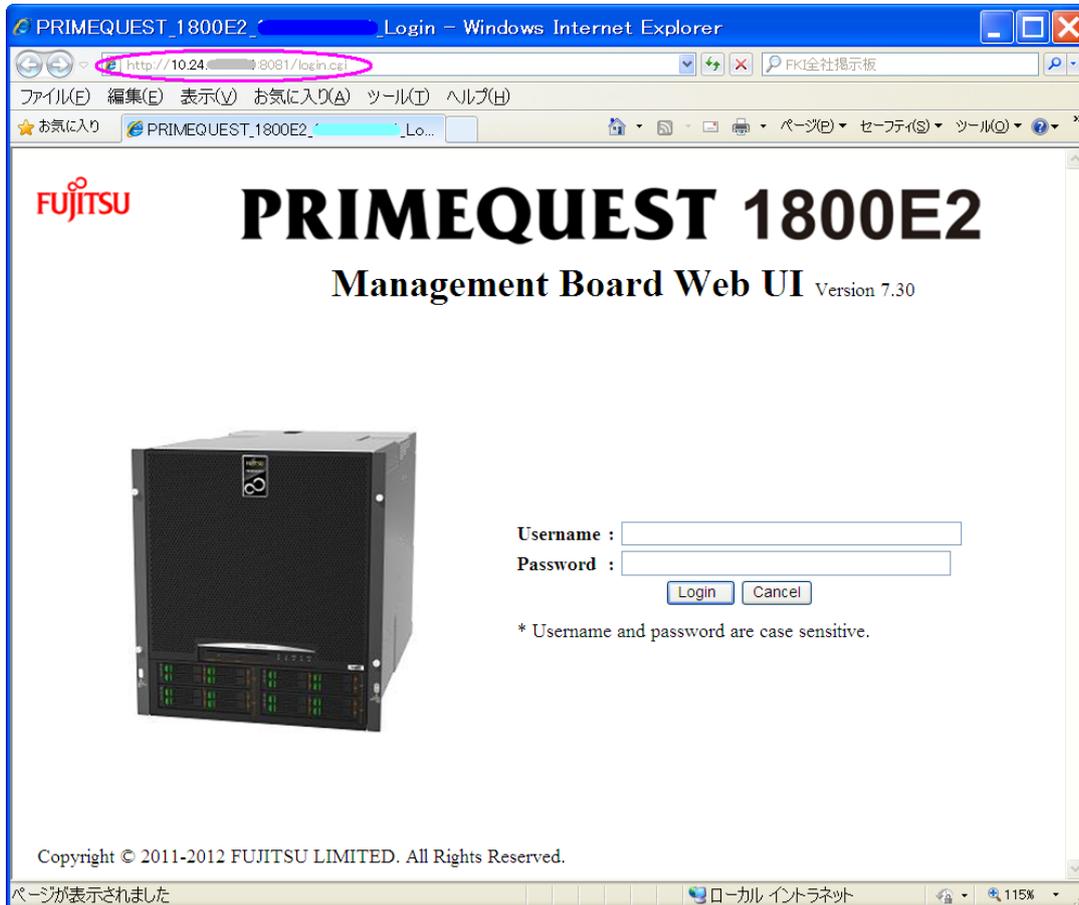
2 ファームウェアアップデート作業手順

2.1. Web-UI にログインする

(1) Web-UI のログイン画面を出す

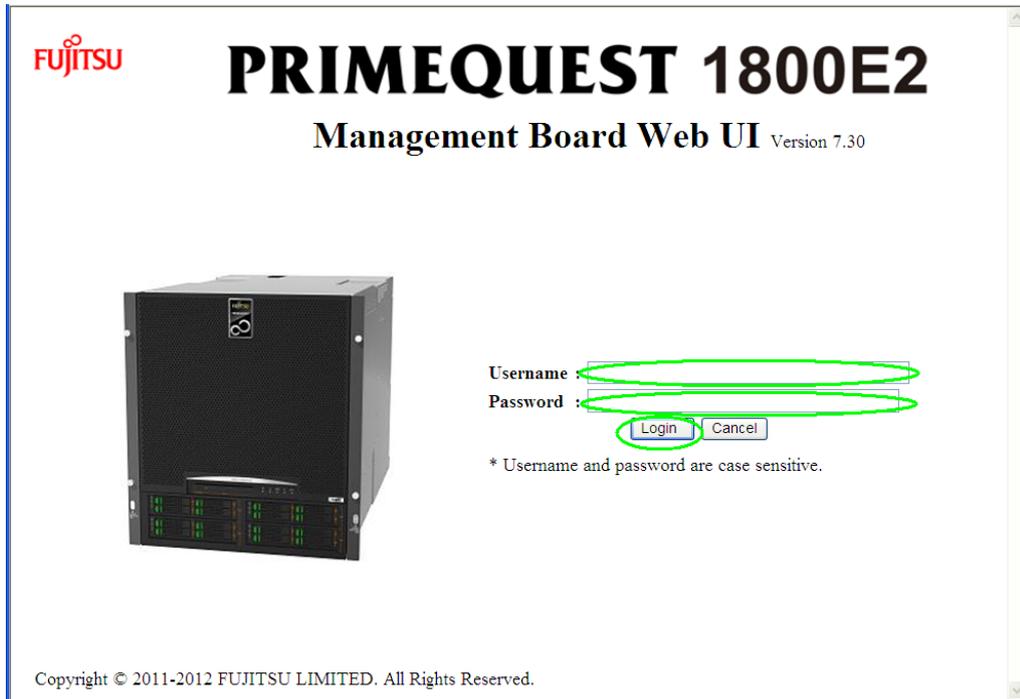
ブラウザ(IE を推奨)を立ち上げて、URL を入力し、ログイン画面を出します。

(「PRIMEQUEST 1000 シリーズ ユーザーインターフェース操作説明書 (C122-E109-05)」の「1.7.1 アクセス手順」を参照)



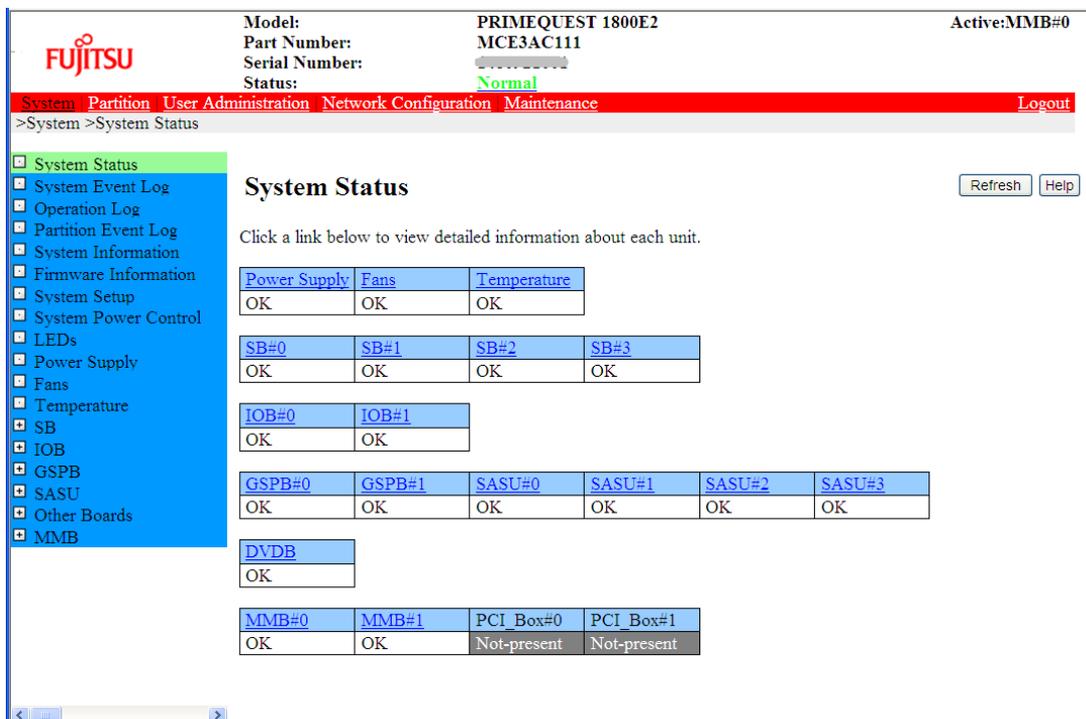
(2) ログインする

Username と Password を入力し、**Login** ボタンをクリックします。Username の権限は Admin でなければいけません。以後、ファームウェアアップデート終了まで再びログインする場合は同じユーザー名を使ってください。



(3) System Status 画面が出る

ログインすると最初に System Status 画面が出ます。



2.2. 環境の確認

ここでは、ファームウェアアップデート作業開始前に以下の環境を確認します。

- ・現在のファームウェア版数
- ・復電設定
- ・パーティション電源
- ・スケジュール運転

(1) 現在のファームウェア版数の確認

>System >Firmware Information 画面で現在のファームウェア版数を表示し、版数をメモしておきます。

The screenshot shows the Fujitsu SMI interface. At the top, system information is displayed: Model: PRIMEQUEST 1800E2, Part Number: MCE3AC111, Serial Number: [redacted], Status: Normal. The active user is MMB#0. The navigation menu on the left includes System Status, System Event Log, Operation Log, Partition Event Log, System Information, **Firmware Information** (highlighted), System Setup, System Power Control, LEDs, Power Supply, Fans, Temperature, SB, IOB, GSPB, SASU, Other Boards, and MMB. The main content area is titled 'Firmware Information' and contains a 'Unified Firmware Version' field with the value 'SB12062' circled in pink. Below this are two tables: 'Current Firmware' and 'Backup Firmware'.

Unit	Firmware	Version	Unified Firmware Version
SB#0	BMC	5.63	SB12062
	BIOS	1.32	
SB#1	BMC	5.63	SB12062
	BIOS	1.32	
SB#2	BMC	5.63	SB12062
	BIOS	1.32	
SB#3	BMC	5.63	SB12062
	BIOS	1.32	
MMB#0	MMB	7.30	SB12062
	MMB#1	MMB	

Unified Firmware Version	Firmware	Version
SB13051	BMC	5.72
	BIOS	1.42

- (2) 復電設定が「Always ON」でないことを確認
 >System >System Setup 画面で Power Restoration Policy が「Always OFF」または「Restore」になっていることを確認します。

Model: PRIMEQUEST 1800E2 Active:MMB#0
 Part Number: MCE3AC111
 Serial Number:
 Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance Logout

>System >System Setup

System Setup

Click the Apply Button to apply all changes.

Input Voltage	200V
Power Feed Mode	<input checked="" type="radio"/> Single <input type="radio"/> Dual
Power Restoration Policy	Always ON - chassis always powers up after AC is restored. Always OFF - chassis remains powered off after AC is restored. Restore - power is returned to the state that was in effect before AC was removed or lost. Schedule Sync - Synchronize with the schedule. Restore
Shutdown Delay after UPS detected AC Failure	5 sec
Partition Power on Delay	0 sec
Altitude	Altitude <= 500m
PSU Redundant Mode	<input type="radio"/> Redundant <input checked="" type="radio"/> Non-Redundant
Reserved SB Force Power Off Wait	10 min

Apply Cancel

- (3) パーティションが電源オフ状態であることを確認
 >Partition >Power Control 画面で全てのパーティションが Power Off 状態であることを確認します。

Model: PRIMEQUEST 1800E2 Active:MMB#0
 Part Number: MCE3AC111
 Serial Number:
 Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance Logout

>Partition >Power Control

Power Control

Select a Power Control option for one or more partitions, then click the Apply button to take effect.

#	Partition Name	Power Status	System Progress	Power Control	Force Power Off Delay
0	p0	Standby	Power Off	(Not specified)	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> min No Override
1	p1	Standby	Power Off	(Not specified)	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> min No Override

(4) スケジュール運転がオフであることを確認

ここでは「iii. 事前準備」の 5) を行なったとき、ファームウェアアップデートと時間帯が重複していたスケジュール運転機構についてのみ確認を行いません。

- ・ MMB のスケジュールリストによるスケジュール運転の重複があった場合
→ 「(4-1) MMB Web-UI のスケジュール運転が Off であることの確認」
- ・ AROMA-Lite のパワースケジュールによるスケジュール運転の重複があった場合
→ 「(4-2) AROMA-Lite が MANUAL モードになっていることの確認」

(4-1) MMB Web-UI のスケジュール運転が Off であることを確認

>Partition >Schedule >Schedule Control 画面で、Schedule Control 項目の Off のラジオボタンが選択されていることを確認します。

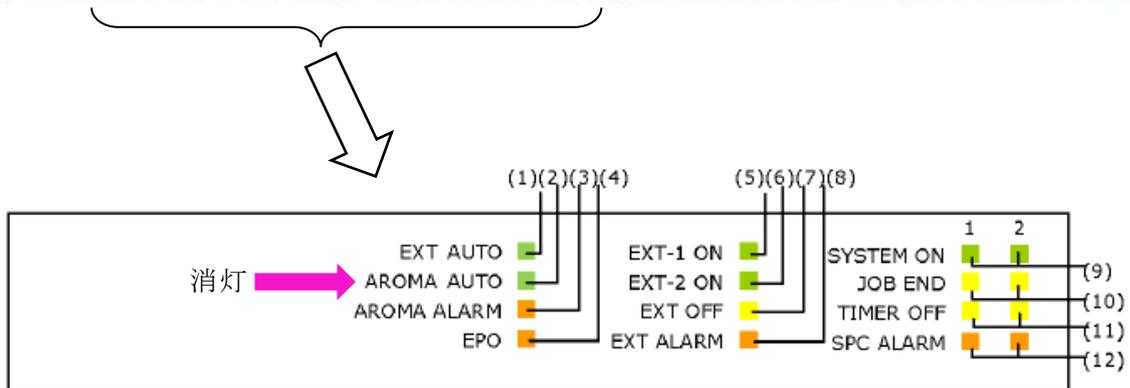
The screenshot shows the MMB Web-UI interface. At the top, system information is displayed: Model: PRIMEQUEST 1800E2, Part Number: MCE3AC111, Serial Number: [REDACTED], Status: Normal. The active user is MMB#0. The navigation menu includes System, Partition, User Administration, Network Configuration, Maintenance, and Logout. The current page is >Partition >Schedule >Schedule Control. The left sidebar shows a tree view with 'Schedule Control' selected. The main content area is titled 'Schedule Control' and includes a 'Help' button. Below the title, there is a instruction: 'Select Schedule Control for each partition then click the Apply button to take effect.' A table with 4 columns (#, Partition Name, Schedule Control, Number of schedules) is shown. The table has two rows: row 0 for partition p0 and row 1 for partition p1. In both rows, the 'Off' radio button is selected and highlighted with a pink circle.

#	Partition Name	Schedule Control	Number of schedules
0	p0	<input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off	0
1	p1	<input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off	1

(4-2) AROMA-Lite が MANUAL モードになっていることを確認

XSP 動作機構搭載モデルで AROMA-Lite(自動遠隔運転支援装置)を使用している場合、AROMA-Lite が MANUAL モードになっていることを確認します。

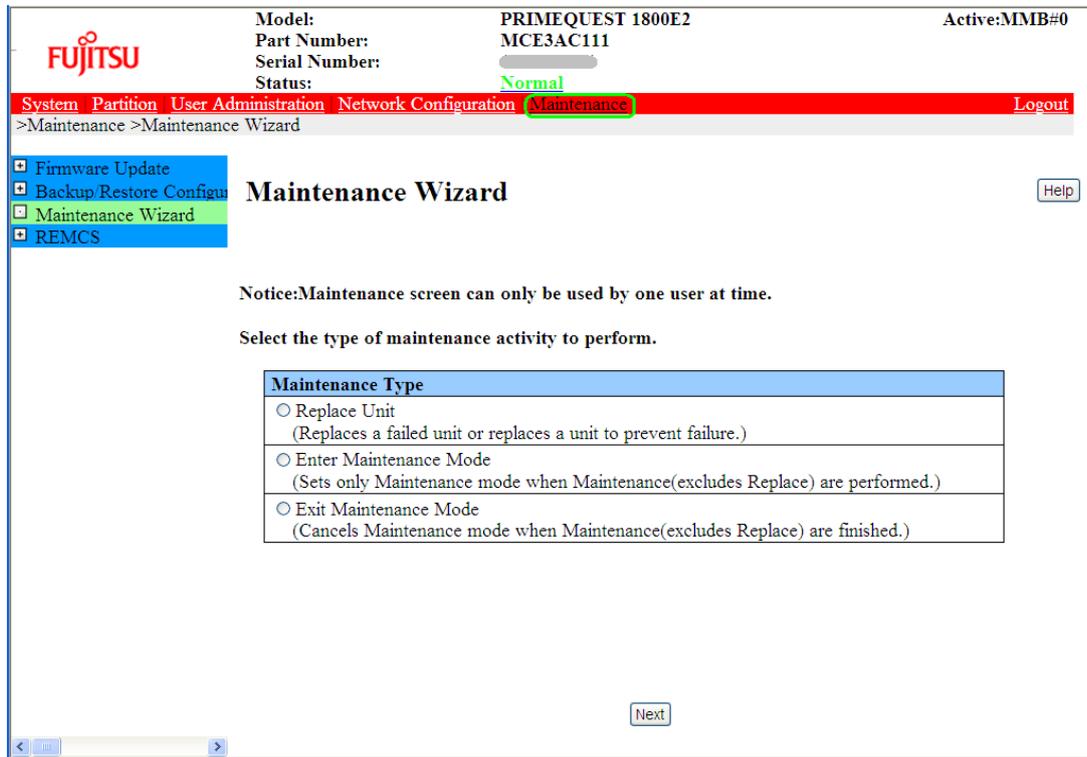
MANUAL モードのとき AROMA-Lite 前面パネル LED の(2)AROMA AUTO が消灯しています。



2.3. Maintenance mode に入る

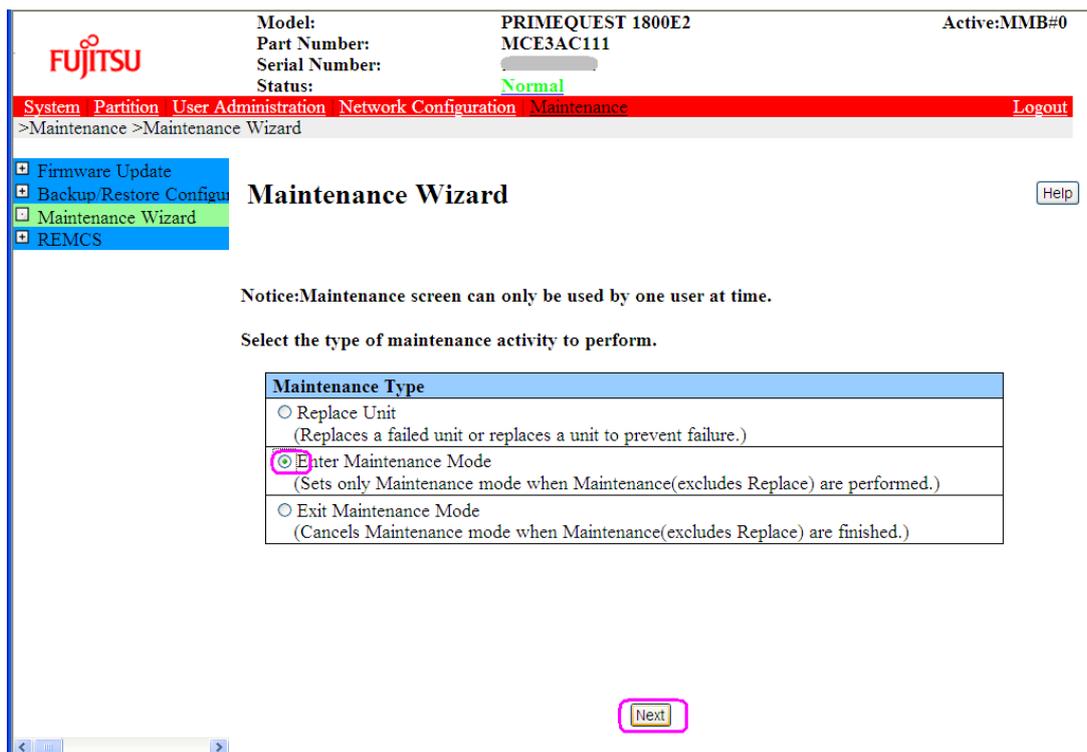
(1) Maintenance Wizard 画面を出す

ナビゲーションバーの [Maintenance] をクリックすると、初めに Maintenance Wizard 画面が出ます。



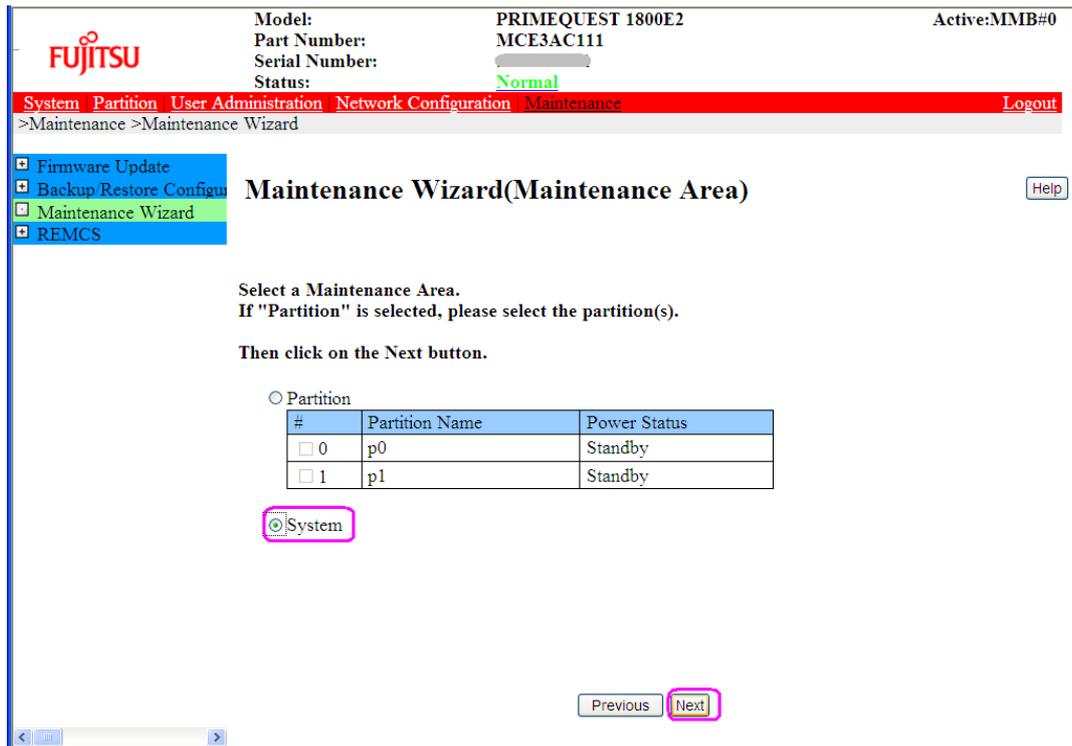
(2) Maintenance Type を選択する

Maintenance Wizard 画面が出たら、Maintenance Type の [Enter Maintenance Mode] を選択し、**Next** ボタンをクリックします。



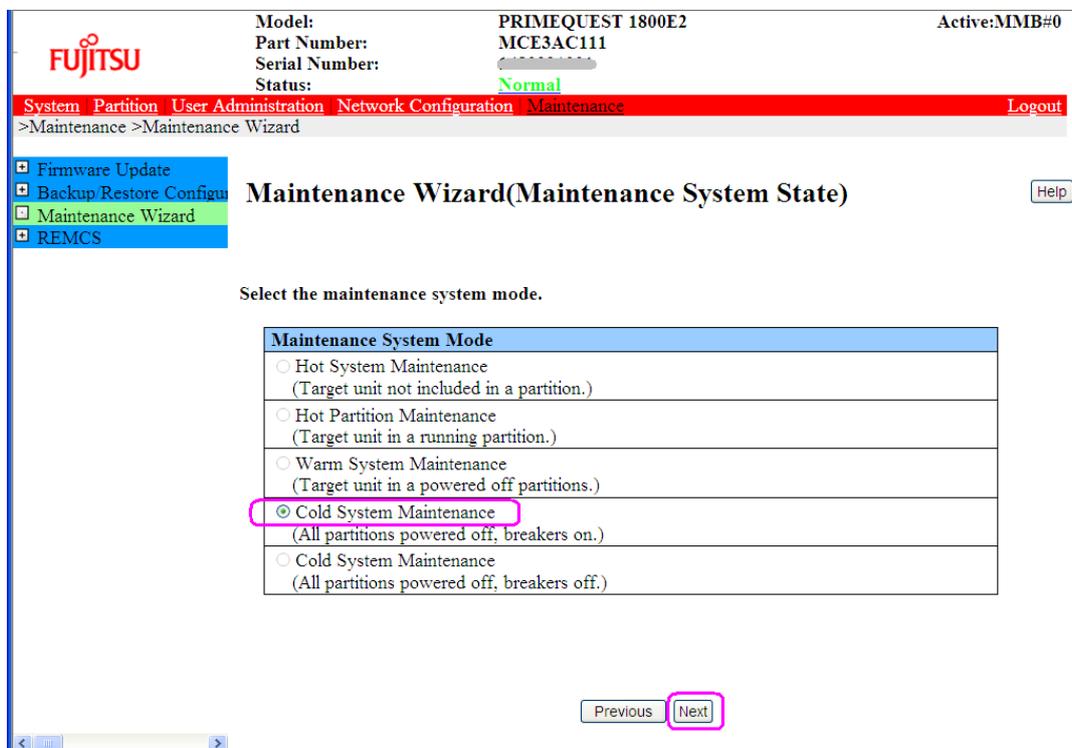
(3) Maintenance Area を指定する

Maintenance Area 画面で [System] を選択し、**Next** ボタンをクリックします。



(4) Maintenance System Mode を選択する

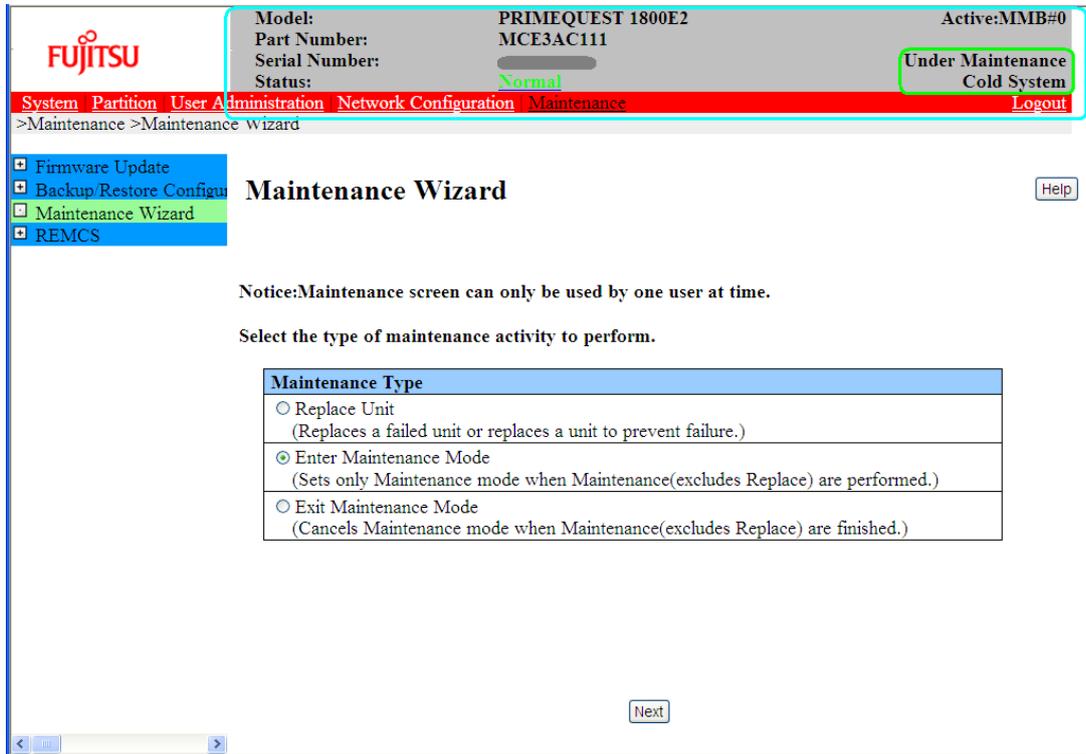
Maintenance System State 画面で Maintenance System Mode の [Cold System Maintenance] を選択し、**Next** ボタンをクリックします。



(5) Maintenance mode になる

以下の 2 点が Maintenance mode の印です(5 ~ 25 秒かかる)。

- ・インフォメーション領域の背景がグレーに変わる
- ・ナビゲーションバーの右端の Logout の上に Under Maintenance および Cold System が表示される



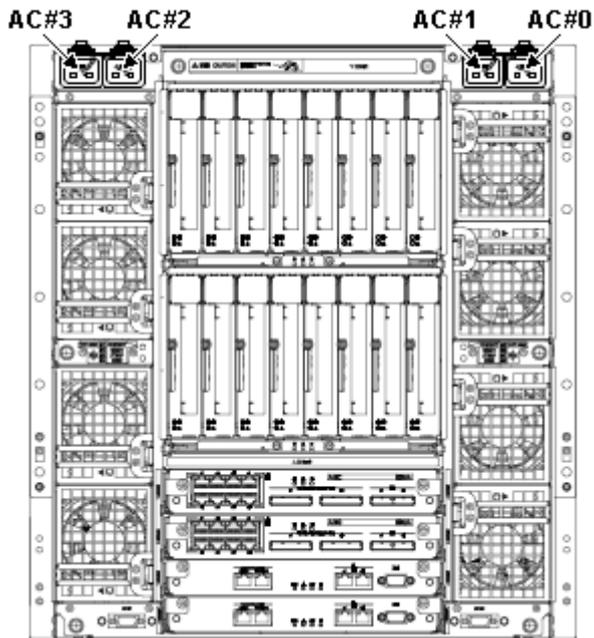
2.4. AC 電源をオフ・オンする

現在のファームウェア版数が以下の版数以降の場合、AC 電源のオフ・オンは必要ありません。「2.5 ファームウェアアップデートを行なう」から作業を続けてください。

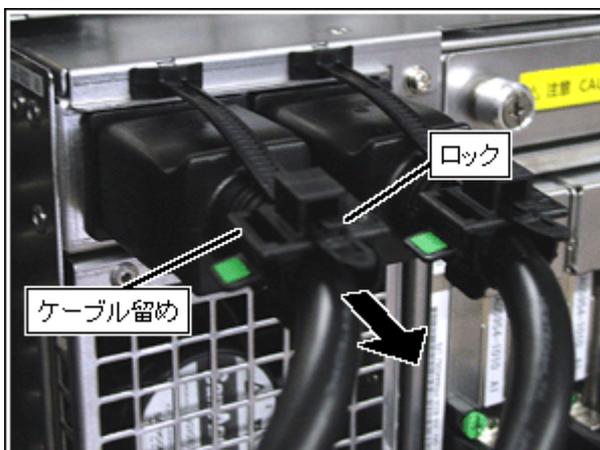
- ・ SA11091 以降 (PRIMEQUEST 1400S/1400E/1400L/1800E/1800L の場合)
- ・ SB11091 以降 (PRIMEQUEST 1400S2 Lite/1400S2/1400E2/1400L2/1800E2/1800L2 の場合)

(1) 装置後面に接続されているすべての CBL-AC を取り外す

注) CBL-AC を抜いた際に、ログに「AC Lost」メッセージが追加される場合があるが、無視してよい。(異常ではない)

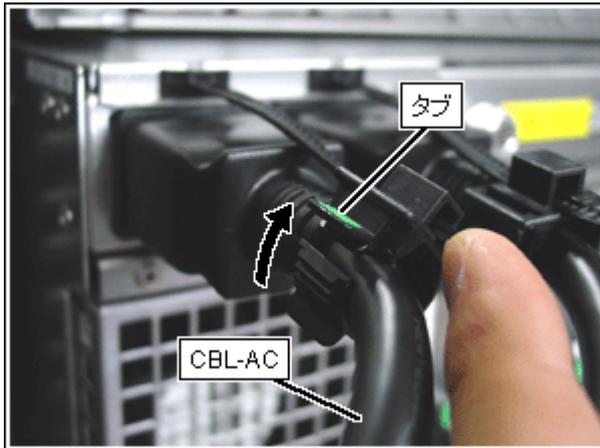


(1-1) ロックを外して、ケーブル留めを手前にずらす。



<< 次のページへ >>

(1-2) タブを外して、CBL-AC からケーブル留めを外す。



(1-3) 装置後面から CBL-AC を取り外す。

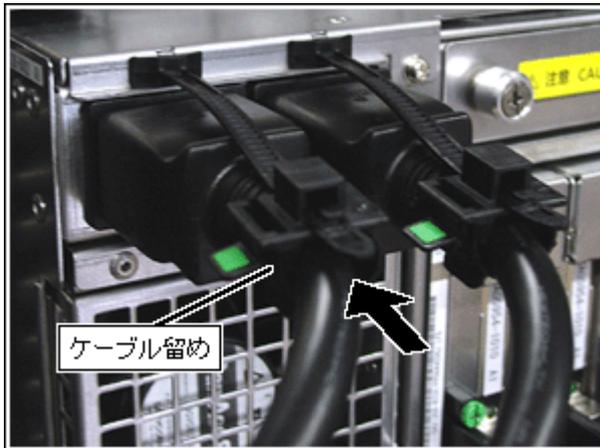
(1-4) 同様の手順で、すべての CBL-AC を取り外す。

(2) 後面にすべての CBL-AC を取り付ける

(2-1) 装置後面に CBL-AC を接続する。

(2-2) ケーブル留めを CBL-AC に通し、タブでセットする。

(2-3) ケーブル留めを押し込んで、CBL-AC を固定する。



(2-4) 同様の手順で、すべての CBL-AC を取り付ける。

<< 次のページへ >>

(3) MMB が完全に立ち上がるまで待つ

AC 電源オフ・オンにより Web-UI の接続が切れ、MMB のブートが行なわれます。

注意 : MMB がブート中 (Ready LED 点滅中) にユニットやケーブルの交換、抜き差し等の行為は禁止。

AC オン後、MMB が完全に立ち上がるまで 5~10 分程度かかります。

MMB が立ち上がったかどうかは、以下の方法で知ることができます。

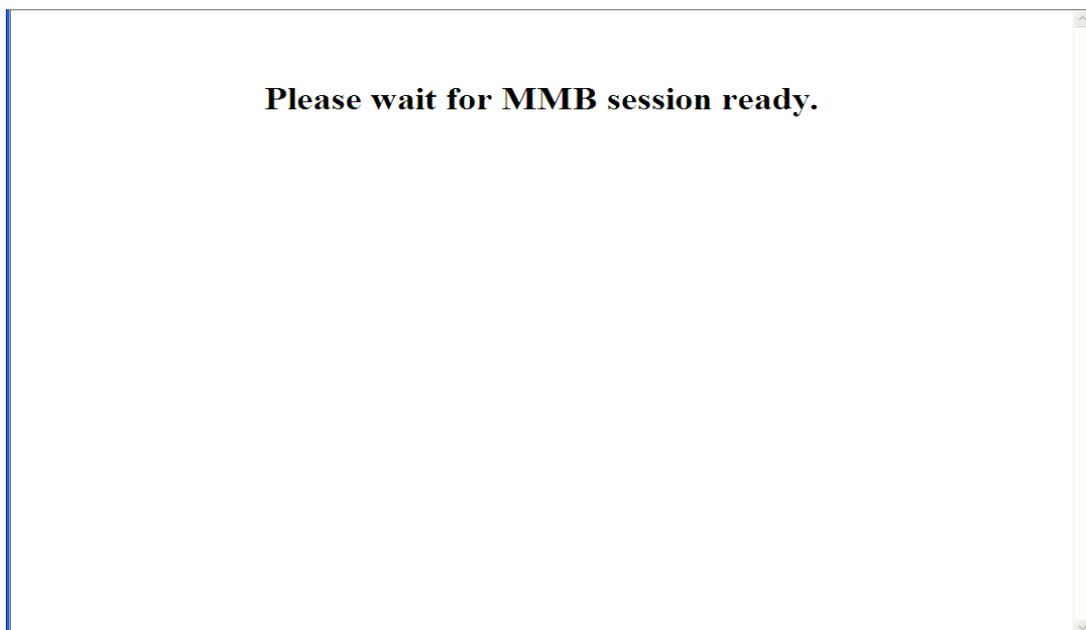
- ・ログイン画面が出るまで定期的にブラウザの更新ボタンをクリックする

その間、ブラウザの更新タイミングによって、(a)のように表示できない旨のメッセージが表示されたり、(b)のように Web-UI のセッションが接続されるまで待つ旨のメッセージが表示されたりします。

(a)



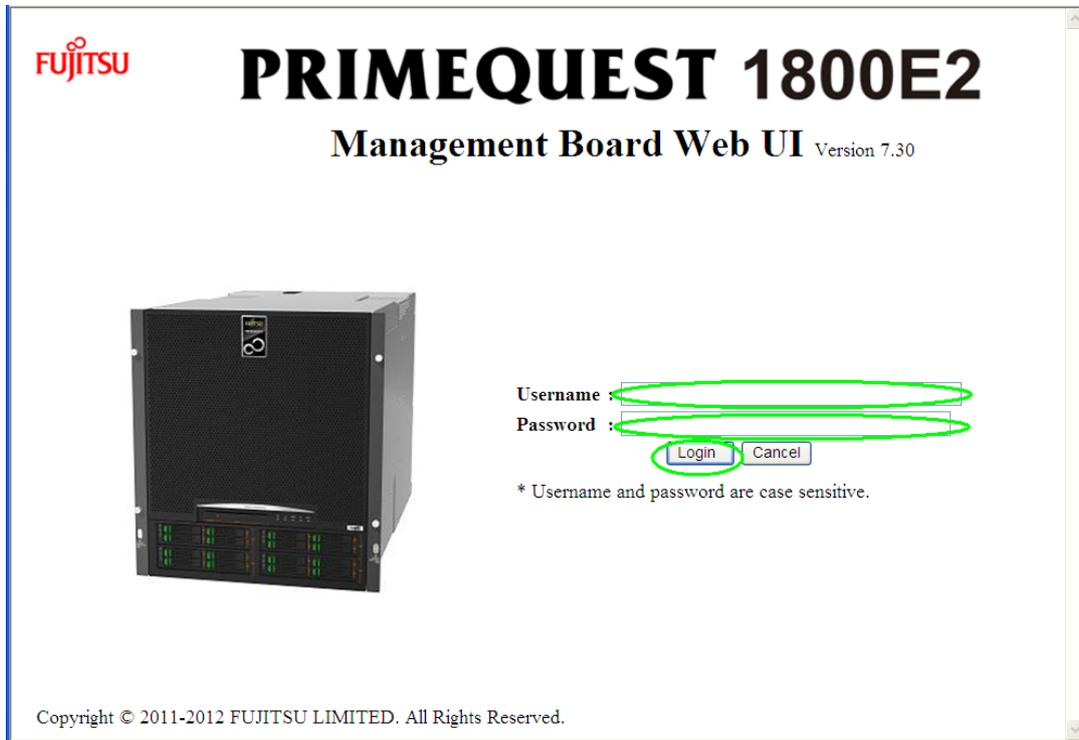
(b)



(4) 再び Web-UI にログインする

(4-1)

MMB が立ち上がると Login 画面が表示されるので、Username と Password を入力し、**Login** ボタンをクリックします。Username は最初のログインと同じものを使ってください。



(4-2)

ログインするとダイアログボックスが現れるので、**OK** ボタンをクリックします。



(4-3) ログイン直後のデフォルト画面が表示される

ログイン直後、System Status 画面が表示されます。AC OFF/ON により装置ステータスが **Warning** になる場合があります。この場合の対処については「付録 A 事象(1)」を参照してください。

Warning になる場合がある

The screenshot displays the Fujitsu System Status web interface. At the top, the Fujitsu logo is on the left, and system information is on the right: Model: PRIMEQUEST 1800E2, Part Number: MCE3AC111, Serial Number: [redacted], Status: Normal, Active:MMB#0, Under Maintenance, Cold System, and Logout. A navigation bar includes System, Partition, User Administration, Network Configuration, Maintenance, and Logout. The left sidebar lists various system components like System Status, System Event Log, Operation Log, etc. The main content area is titled 'System Status' and includes a 'Refresh' and 'Help' button. Below the title, there is a link to view detailed information. The status is shown in several tables:

Power Supply	Fans	Temperature
OK	OK	OK

SB#0	SB#1	SB#2	SB#3
OK	OK	OK	OK

IOB#0	IOB#1
OK	OK

GSPB#0	GSPB#1	SASU#0	SASU#1	SASU#2	SASU#3
OK	OK	OK	OK	OK	OK

DVDB
OK

MMB#0	MMB#1	PCI_Box#0	PCI_Box#1
OK	OK	Not-present	Not-present

(4-4) Maintenance Wizard]画面を出す

ナビゲーションバーの[Maintenance]をクリックして Maintenance 画面を出します。

FUJITSU Model: PRIMEQUEST 1800E2 Active:MMB#0
 Part Number: MCE3AC111
 Serial Number:
 Status: Normal Under Maintenance
 Cold System

System | Partition | User Administration | Network Configuration | **Maintenance** | Logout

>System >System Status

System Status Refresh Help

Click a link below to view detailed information about each unit.

Power Supply	Fans	Temperature
OK	OK	OK

SB#0	SB#1	SB#2	SB#3
OK	OK	OK	OK

IOB#0	IOB#1
OK	OK

GSPB#0	GSPB#1	SASU#0	SASU#1	SASU#2	SASU#3
OK	OK	OK	OK	OK	OK

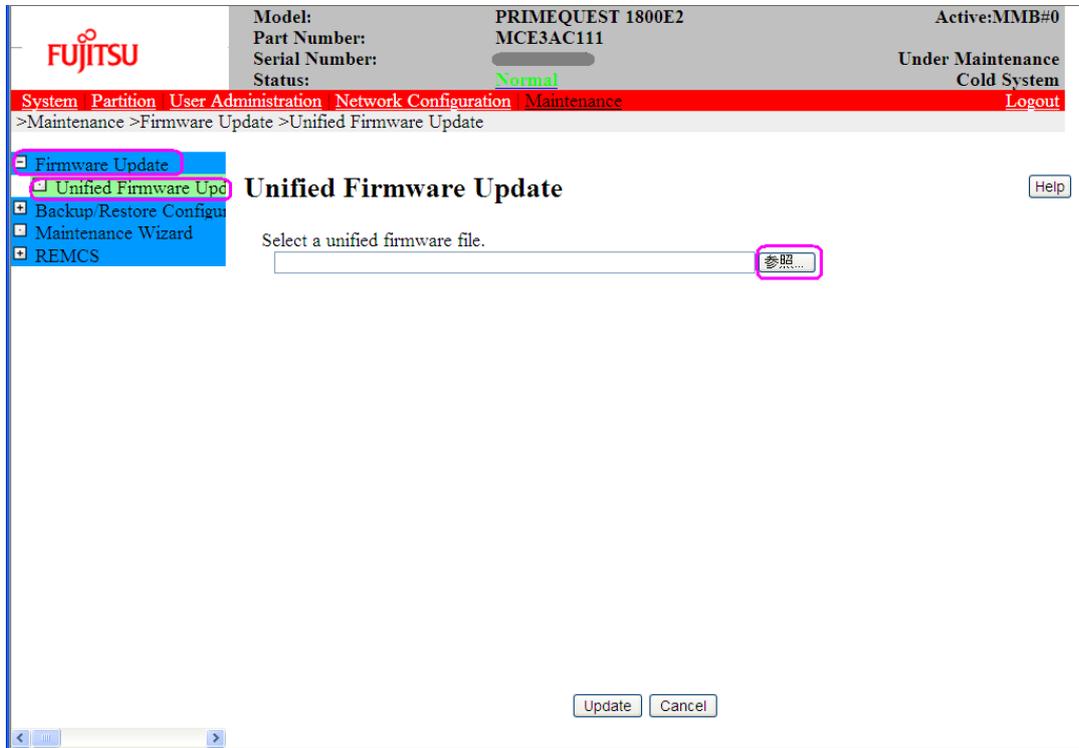
DVDB
OK

MMB#0	MMB#1	PCI_Box#0	PCI_Box#1
OK	OK	Not-present	Not-present

2.5. ファームウェアアップデートを行なう

(1) Unified Firmware Update を指定する

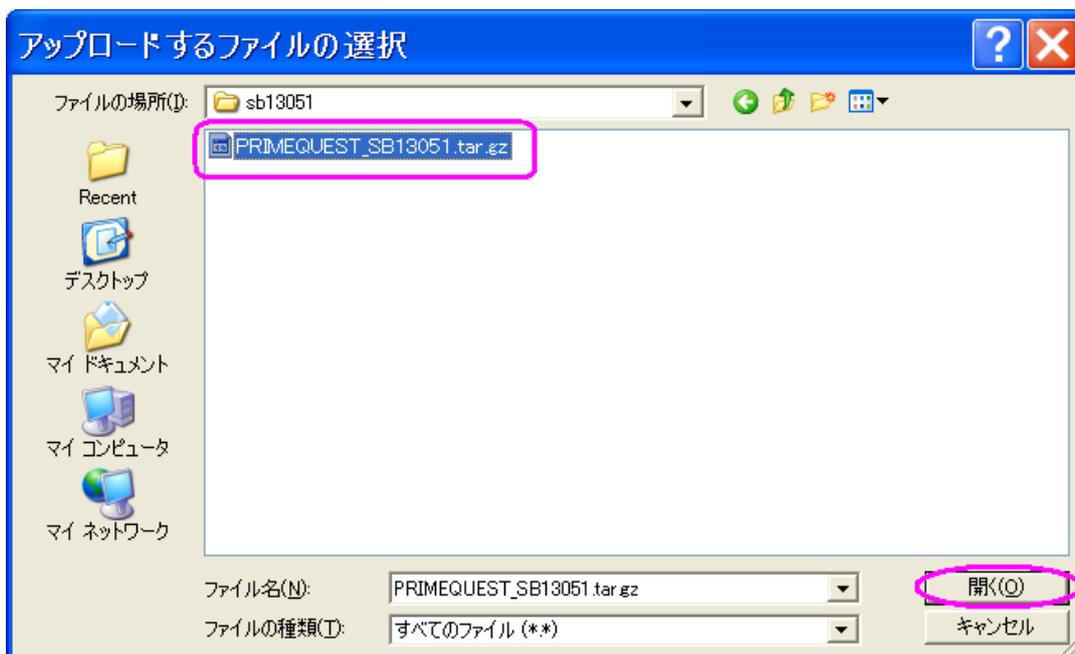
サブメニューの [Firmware Update] → [Unified Firmware Update] をクリックし、ファイル選択画面の **参照…** ボタンをクリックします。



(2) ファームウェアファイルを指定する

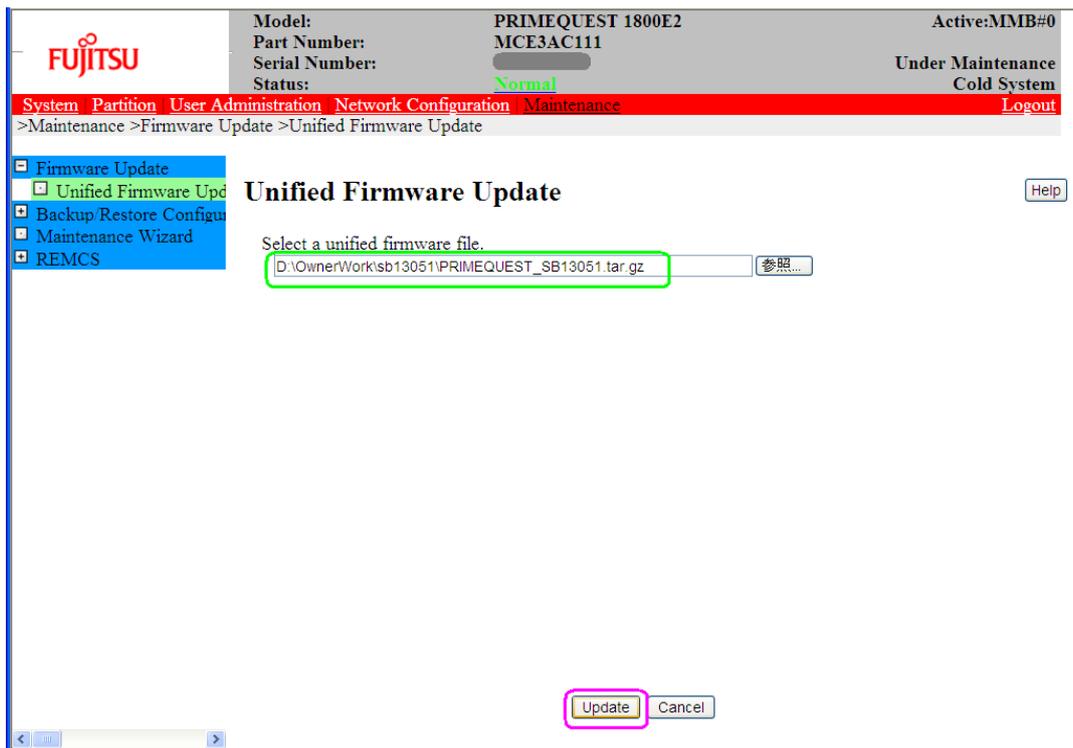
ファイル選択画面が現れたら、ファームウェアのファイル
PRIMEQUEST_*****.tar.gz

を選択し、**開く** ボタンをクリックします。



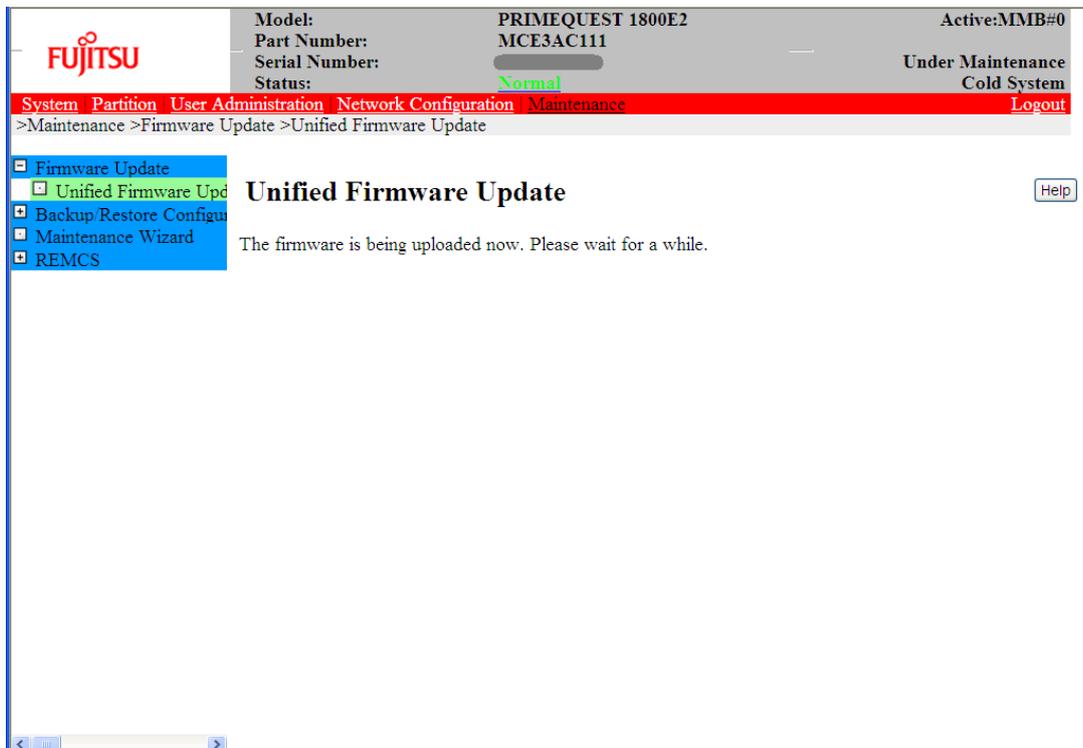
(3) ファイル名を確認する

Select a unified firmware file のテキストフィールドにファームウェアファイル名が表示されていることを確認して、**Update** ボタンをクリックします。



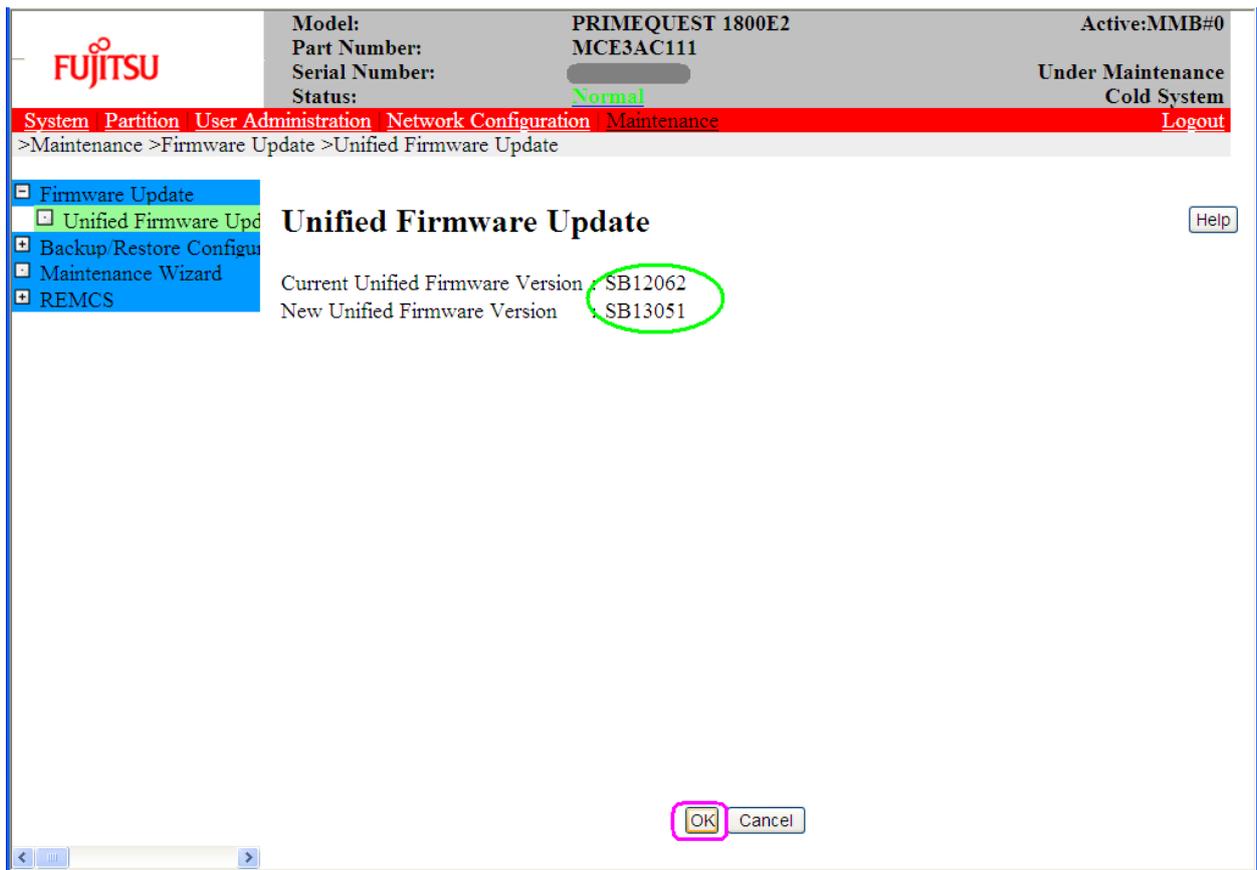
(4) ファームウェアがアップロードされる

ファームウェアのアップロードを行っている旨のメッセージが表示されます。アップロード先は MMB です。ネットワークの混み具合によりますが、アップロードには 1 分～4 分かかります。



(5) ファームウェア 版数を確認

表示された Current Unified Firmware Version(現在の版数)と New Unified Firmware Version(アップデート後の版数)を確認し、**OK** ボタンをクリックします。



(6)

実行確認ダイアログが表示されるので、**OK** ボタンをクリックします。



(7) ファームウェアアップデート開始

1 分ほどでファームウェアアップデートが開始され、全てのファームウェア (MMB/BMC/BIOS)が改版されるまでの進捗状況が進捗バーで表示されます。

The screenshot displays the Fujitsu iDRAC web interface. At the top left is the Fujitsu logo. To its right, system information is shown: Model: PRIMEQUEST 1800E2, Part Number: MCE3AC111, Serial Number: [redacted], and Status: Normal. On the far right, it indicates 'Active:MMB#0' and 'Under Maintenance Cold System'. A navigation menu at the top includes System, Partition, User Administration, Network Configuration, Maintenance, and Logout. The breadcrumb path is '>Maintenance >Firmware Update >Unified Firmware Update'. A left-hand menu lists options: Firmware Update, Unified Firmware Update (highlighted), Backup Restore Configuration, Maintenance Wizard, and REMCS. The main content area is titled 'Unified Firmware Update' and features a progress bar that is 1% complete. The progress bar is a horizontal rectangle with a green segment on the left and the text '1%' in the center. At the bottom left, there are navigation arrows.

(8) MMB の自動リポート

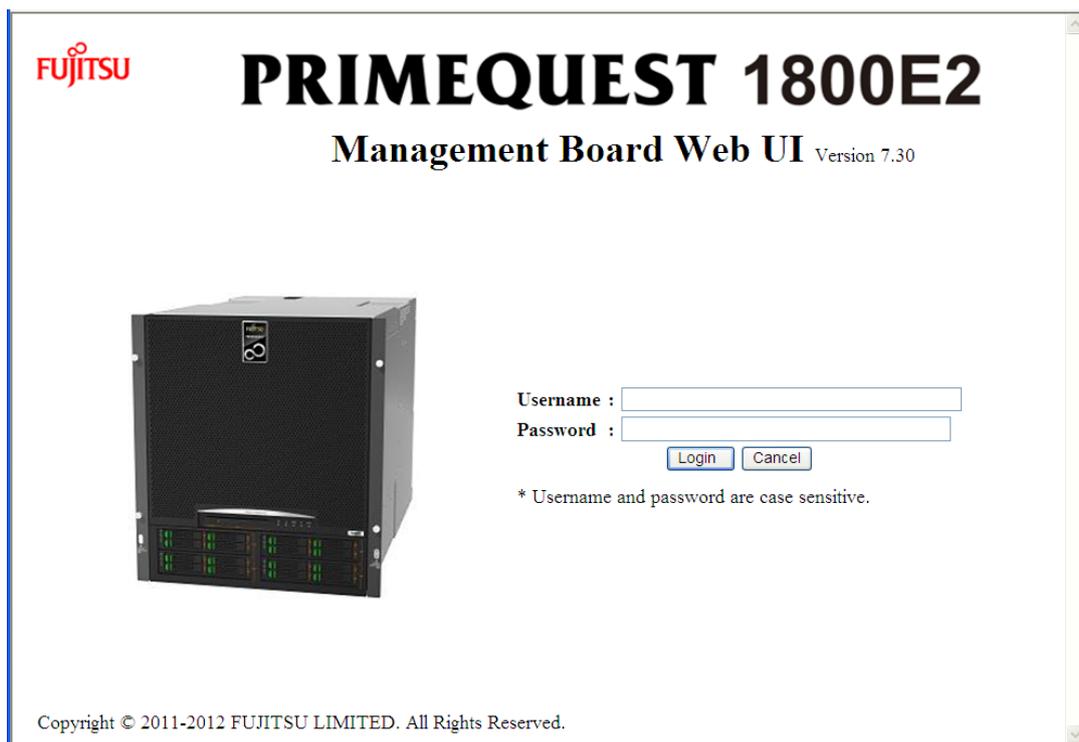
ファームウェアアップデートは、MMB、BMC、BIOS の順で行なわれます。途中、MMB ファームウェアのアップデートが行なわれたあと MMB のリポートが起きます。(MMB がリポートしてもアップデートは継続します)

MMB のリポートが起きるとき、以下のダイアログボックスが現れるので、**OK** ボタンをクリックします。出現時期は「(7) ファームウェアアップデート開始」から、以下の時間が経過したあたりです。

- MMB1 台構成のとき、12 分前後
- MMB 二重化構成のとき、25 分前後



OK ボタンをクリック後、ログアウトされて画面がログイン画面に切り換わります。このときはログインしないで次のステップへ進んでください。



(9) MMB が完全に立ち上がるまで待つ

MMB の自動リブート後、MMB が完全に立ち上がるまで以下の時間が必要です。

- ・ MMB1 台構成のとき、12 分前後
- ・ MMB 二重化構成のとき、25 分前後

MMB が立ち上がったかどうかは、以下の方法で知ることができます。

- ・ ログイン画面が出るまで定期的にブラウザの更新ボタンをクリックする

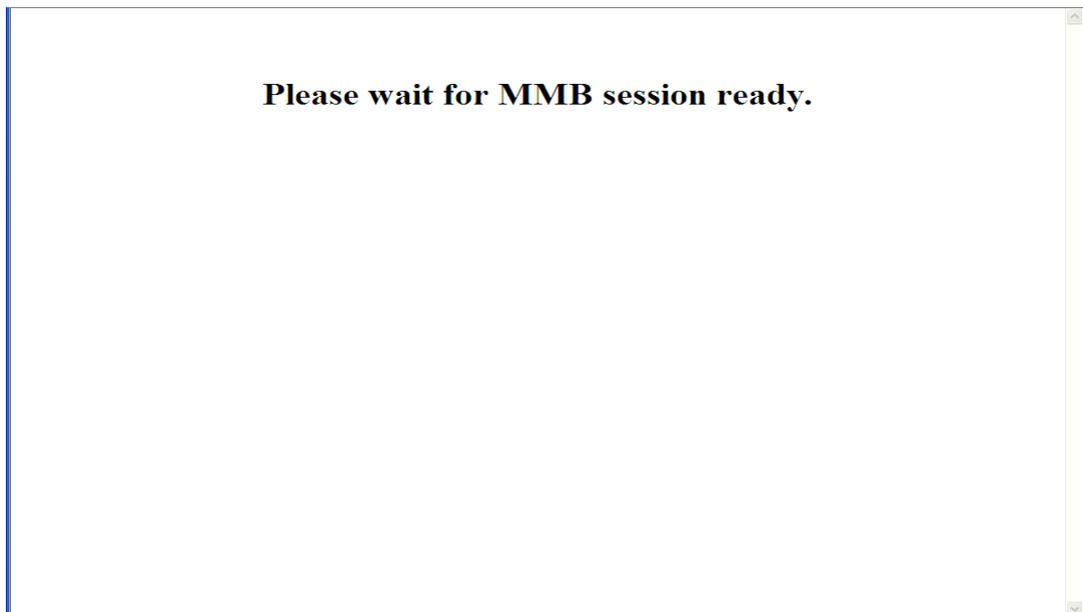
注意： MMB 二重化構成の場合、ブラウザの更新ボタンをクリックするのは自動ログアウト後 23 分が経過してからにしてください

ブラウザの更新タイミングによっては、(a)のようにページが表示できない旨のメッセージが表示されたり、(b)のように Web-UI のセッションが接続されるまで待つ旨のメッセージが表示されたりします。

(a)



(b)



(10) 再び Web-UI にログインする

(このときアップデートは内部で継続しています)

(10-1)

MMB が立ち上がると Login 画面が表示されるので、Username と Password を入力し、**Login** ボタンをクリックします。Username はこの手順内の最初のログインと同じものを使ってください。



(10-2)

ログイン後、ファームウェアがアップデート中である旨のダイアログボックスが表示されるので、**OK** ボタンをクリックします。



(10-3)

(10-2)に続いて以下のダイアログボックスが表示されるので、**OK** ボタンをクリックします。



(11) System Status の確認

MMB が機能改善が行われたファームウェアにアップデートされた結果、MMB USER PORT の LAN ケーブル未接続を指摘できるようになり、Web-UI 上部の Status と MMB の Status が Warning になる場合があります。この場合の対処については「付録 A 事象(2)」を参照してください。

Warning になる場合がある

Model: PRIMEQUEST 1800E2
Part Number: MCE3AC111
Serial Number: 1480921001
Status: Normal

Active:MMB#0
Under Maintenance
Cold System

System Status

Click a link below to view detailed information about each unit.

Power Supply	Fans	Temperature
OK	OK	OK

SB#0	SB#1	SB#2	SB#3
OK	OK	OK	OK

IOB#0	IOB#1
OK	OK

GSPB#0	GSPB#1	SASU#0	SASU#1	SASU#2	SASU#3
OK	OK	OK	OK	OK	OK

DVDB
OK

MMB#0	MMB#1	PCI_Box#0	PCI_Box#1
OK	OK	Not-present	Not-present

(12) ファームウェアアップデートが引き続き行われる

アップデートの進捗状況は、Maintenance -> Firmware Update -> Unified Firmware Update 画面で確認できます。

Model: PRIMEQUEST 1800E2
Part Number: MCE3AC111
Serial Number: 1480921001
Status: Normal

Active:MMB#0
Under Maintenance
Cold System

Unified Firmware Update

42%

(13) ファームウェアアップデートの完了

やがて、ファームウェアアップデートが完了し、以下のダイアログボックスが現れるので、**OK** ボタンをクリックします。



上のボックスの代わりに「W_00218」のダイアログボックスが表示された場合は、「付録 A 事象(3)」で対処してください。



2.6. ファームウェア版数の確認

(1) Firmware Information 画面を出す

System -> Firmware Information を選択して、Firmware Information 画面を出します。

The screenshot shows the Fujitsu management interface for a PRIMEQUEST 1800E2 server. The top header includes the Fujitsu logo and system information: Model: PRIMEQUEST 1800E2, Part Number: MCE3AC111, Serial Number: [REDACTED], Status: Normal, Active:MMB#0, Under Maintenance, Cold System, and Logout. A navigation bar contains System, Partition, User Administration, Network Configuration, Maintenance, and Logout. The left sidebar lists various system management options, with 'Firmware Information' highlighted. The main content area is titled 'Firmware Information' and contains a 'Unified Firmware Version' field showing 'SB13051'. Below this are two tables: 'Current Firmware' and 'Backup Firmware'.

Unit	Firmware	Version	Unified Firmware Version
SB#0	BMC	5.72	SB13051
	BIOS	1.42	SB13051
SB#1	BMC	5.72	SB13051
	BIOS	1.42	SB13051
SB#2	BMC	5.72	SB13051
	BIOS	1.42	SB13051
SB#3	BMC	5.72	SB13051
	BIOS	1.42	SB13051
MMB#0	MMB	7.90	SB13051
MMB#1	MMB	7.90	SB13051

Unified Firmware Version	Firmware	Version
SB12062	BMC	5.63
	BIOS	1.32

(2) ファームウェア版数を確認する

以下の○で囲った箇所のファームウェア版数を確認します。

The screenshot shows the Fujitsu management interface for a PRIMEQUEST 1800E2 server. The top header includes the Fujitsu logo and system details: Model: PRIMEQUEST 1800E2, Part Number: MCE3AC111, Serial Number: [redacted], Status: Normal, Active:MMB#0, Under Maintenance, and Cold System. A navigation menu includes System, Partition, User Administration, Network Configuration, Maintenance, and Logout. The left sidebar lists various system management options, with 'Firmware Information' selected. The main content area is titled 'Firmware Information' and contains a 'Unified Firmware Version' field with the value 'SB13051'. Below this is a table for 'Current Firmware' and a section for 'Backup Firmware'.

Unified Firmware Version: SB13051

Current Firmware

Unit	Firmware	Version	Unified Firmware Version
SB#0	BMC	5.72	SB13051
	BIOS	1.42	SB13051
SB#1	BMC	5.72	SB13051
	BIOS	1.42	SB13051
SB#2	BMC	5.72	SB13051
	BIOS	1.42	SB13051
SB#3	BMC	5.72	SB13051
	BIOS	1.42	SB13051
MMB#0	MMB	7.90	SB13051
MMB#1	MMB	7.90	SB13051

Backup Firmware

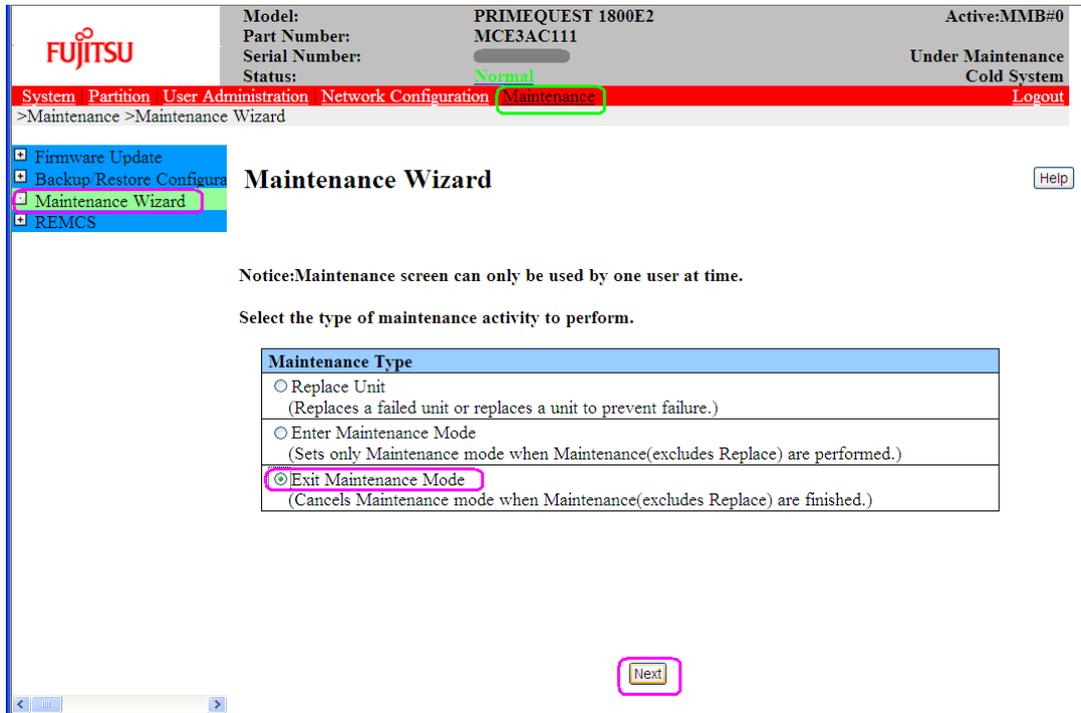
Unified Firmware Version	Firmware	Version
SB12062	BMC	5.63
	BIOS	1.32

3 終了作業

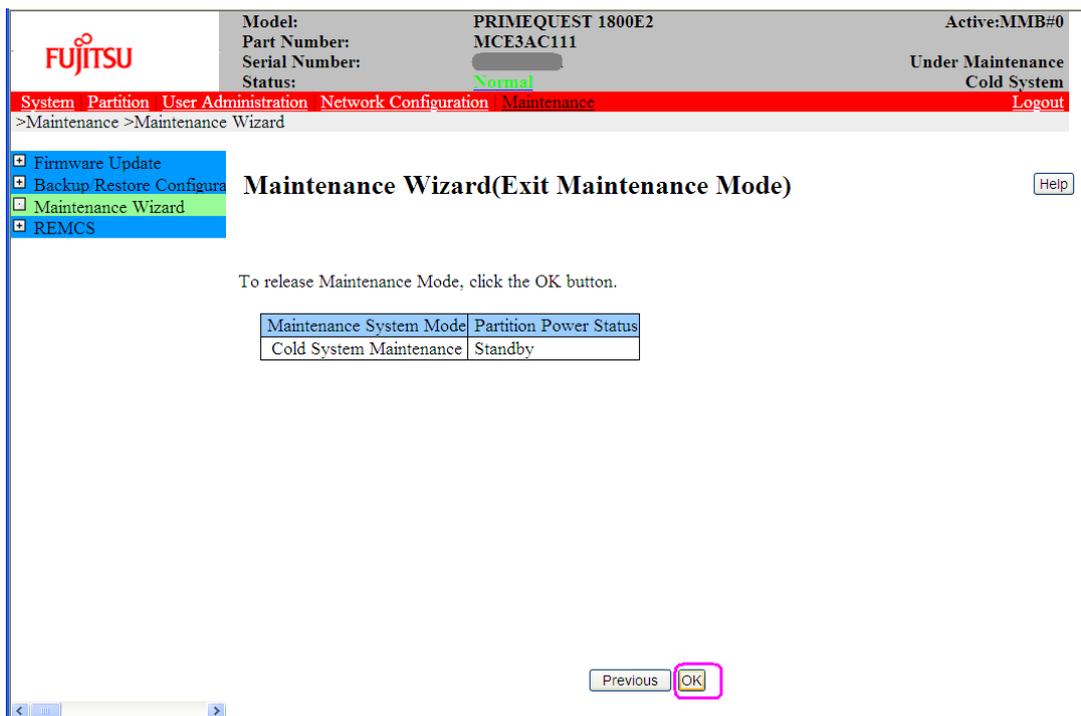
(1) Maintenance mode を抜ける

(1-1)

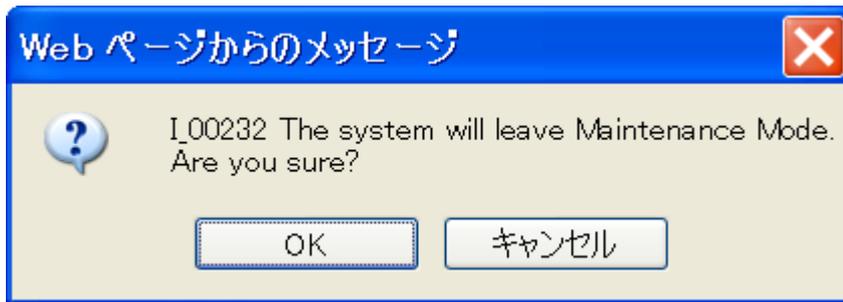
Maintenance -> Maintenance Wizard を選択して Maintenance Wizard 画面を出し、Maintenance Type の [Exit Maintenance Mode] を選択し、**Next** ボタンをクリックします。



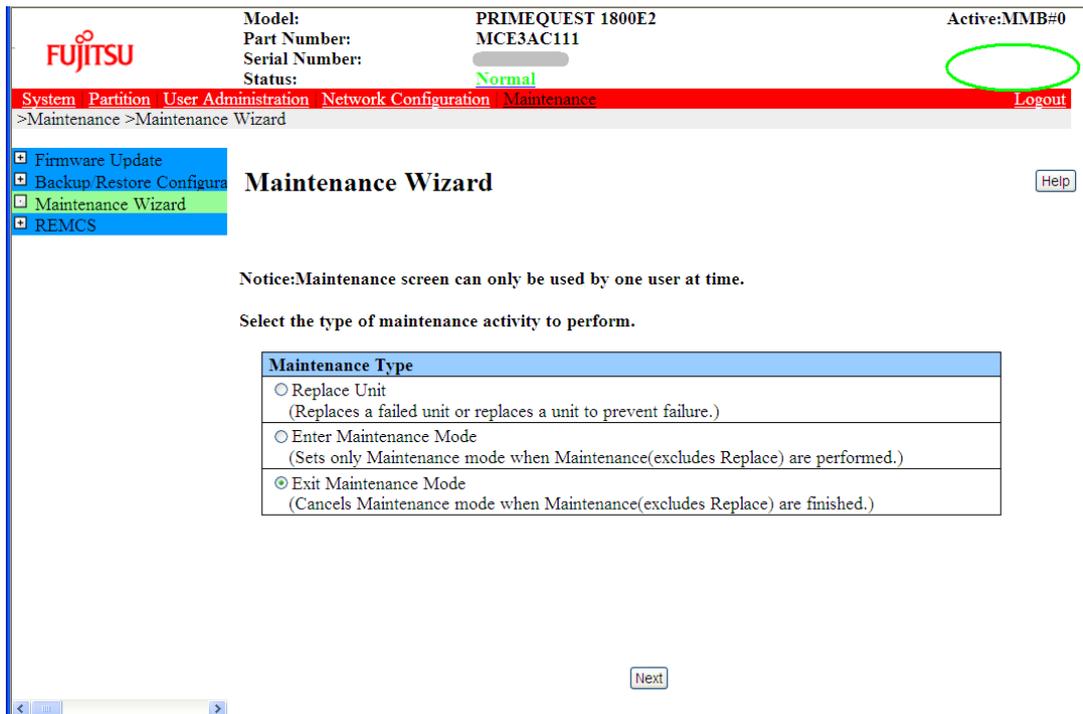
(1-2) **OK** ボタンをクリックします。



(1-3) 以下のダイアログが表示されるので **OK** ボタンをクリックします。



(1-4) インフォメーション領域の背景が白に変わり、画面右上の **Under Maintenance** および **Cold System** が消えたことを確認します(5秒から25秒かかる)。



(2) エラーログのないことを確認

System -> System Event Log 画面を出し、表示された System Event Log のうち、作業実施時間中の System Event Log の Severity が Info であることを確認します。

Model: PRIMEQUEST 1800E2 Active:MMB#0
 Part Number: MCE3AC111
 Serial Number: [REDACTED]
 Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance Logout

>System >System Event Log

System Status
System Event Log
 Operation Log
 Partition Event Log
 System Information
 Firmware Information
 System Setup
 System Power Control
 LEDs
 Power Supply
 Fans
 Temperature
 SB
 IOB
 GSPB
 SASU
 Other Boards
 MMB

System Event Log

Severity	Date/Time	Unit Part Number	Source	Event ID	Description
Info	2013-05-21 12:22:04	System	Mainte Mode	CCEF02FF	Exit Cold Maintenance
Info	2013-05-21 11:04:29	MMB#0 CA07125-D053 B2	MMB#0	150700FF	Transition to OK
Info	2013-05-21 11:04:29	MMB#0 CA07125-D053 B2	MMB#0	2C6F04FF	FRU Active
Info	2013-05-21 10:42:08	MMB#1 CA07125-D053 B2	MMB#1	150700FF	Transition to OK
Info	2013-05-21 10:42:08	MMB#1 CA07125-D053 B2	MMB#1	2C6F04FF	FRU Active
Info	2013-05-21 10:05:27	System	Mainte Mode	CC6F02FF	Enter Cold Maintenance
Info	2013-05-21 08:16:45	System	Mainte Mode	CCEF02FF	Exit Cold Maintenance
Info	2013-05-20 17:51:23	MMB#0 CA07125-D053 B2	MMB#0	150700FF	Transition to OK

Clear All Events Download Filter

(3) [Logout] をクリックします。

Model: PRIMEQUEST 1800E2 Active:MMB#0
 Part Number: MCE3AC111
 Serial Number: 1480921001
 Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance Logout

>System >System Status

System Status
 System Event Log
 Operation Log
 Partition Event Log
 System Information
 Firmware Information
 System Setup
 System Power Control
 LEDs
 Power Supply
 Fans
 Temperature
 SB
 IOB
 GSPB
 SASU
 Other Boards
 MMB

System Status

Refresh Help

Click a link below to view detailed information about each unit.

Power Supply	Fans	Temperature
OK	OK	OK

SB#0	SB#1	SB#2	SB#3
OK	OK	OK	OK

IOB#0	IOB#1
OK	OK

GSPB#0	GSPB#1	SASU#0	SASU#1	SASU#2	SASU#3
OK	OK	OK	OK	OK	OK

DVDB
OK

MMB#0	MMB#1	PCI_Box#0	PCI_Box#1
OK	OK	Not-present	Not-present

(4) 以下のダイアログボックスが表示されるので **OK** ボタンをクリックします。



(5) ログアウトが行なわれ、ファームウェアアップデート作業は終了です。

4 事後作業

スケジュール運転や「Always ON」を解除していた場合は、再度有効にしてください。

自己署名証明書を利用している場合

SA16111/SB16111 版にて証明書署名アルゴリズムが **SHA-2** に変更になっています。
該当版数より前に自己署名証明書を作成済みの場合は再作成してください。

付録A

以下は、ファームウェア改版作業中に発生する可能性がある事象への対処方法です。

事象(1) 「2.4 AC 電源をオフ・オンする」 でのみ発生する場合があります。

AC オフ・オンを実施したところ、SB が Failed(Configuration Error)、System Status が Error になった。

事例(1) AC ON 後の装置診断時に SB#3 で下記エラーを検出

|Error|2012-01-14 09:59:22| SB#3 | SB#3 |150702FF| Transition to Critical from less severe
|Error|2012-01-14 09:59:36| SB#3 | SB#3 |150703FF| Transition to Non-recoverable from less severe

事例(2) AC ON 後の装置診断時に SB#2 で下記エラーを検出

|Error|2012-01-31 00:14:20| SB#2 | SB#2 |150702FF| Transition to Critical from less severe
|Error|2012-01-31 00:14:54| SB#2 | SB#2 |150703FF| Transition to Non-recoverable from less severe

復旧手順

1) SEL を確認する

1-1) MMB Web-UI から System > System Event Log 画面を表示し、Error の内容を確認する。

1-2) 事例(1) や 事例(2)のように SB を指摘しているかつ、Event ID とメッセージが同じか確認し、前後のログに Error や Warning がないことを確認する。
別のエラーが出ている場合は 。

2) Error が発生した SB の Status 画面を表示しステータスクリアする

2-1) MMB Web-UI System > SB > SB#n 画面を表示する。

2-2) 画面下部の[Status Clear]をクリックする。

2-3) "Clear All Status"にチェックを入れ[Apply]をクリックする。

2-4) SB#n の Board Information を確認し Status が"OK"になっていることを確認する。

2-5) MMB Web-UI 画面上部の装置 Status が"Normal"になることを確認する。

3) 手順の続きから再開してください。再度 AC OFF/ON する必要はありません。

ファームウェア適用により修正されるため、初回の AC OFF/ON でしか発生しません。

事象(2) 「2.5 ファームウェアアップデートを行なう (10)」以降発生する可能性があります。

MMB ファームアップ後の自動再起動で装置ステータスが Warning、MMB の Amber LED が点灯となった。

事例 ファームアップ中に MMB が両方とも Amber 点灯し、
SEL に以下のメッセージがログされた。

MMB#0-LAN 28070122 UserPort#1 disconnected
MMB#0-MMB#0 150701FF Transition to Non-critical from OK
MMB#1-LAN 28070122 UserPort#1 disconnected
MMB#1-MMB#1 150701FF Transition to Non-critical from OK

原因

Management LAN の Dualization を設定しているにもかかわらず、USER PORT に LAN ケーブルを片側のみ接続して運用されている環境で、ファームウェア改版を実施すると発

生じます。機能改善により、正しい構成になっていない場合は **Warning** を検出するようになりしました。

対処

システム管理者と相談の上、Management LAN の Dualization(MMB USER PORT の二重化) を **disable** にするか、MMB USER PORT(User Port#0,User Port#1)に LAN ケーブルを接続し正しい構成にしてください。

※本事象が発生している状態でファームウェア改版作業を継続しても問題ありません。ファームウェア改版作業が完了後対処してください。仮にこのまま業務再開しても直接業務影響はありません。

[Management LAN の Dualization 無効化方法]

- 1) MMB Web-UI Network Configuration > Network Interface 画面を表示する。
- 2) Dualization の項目の"Enable"を"Disable"にし"Apply"をクリックする。

(参考資料)

運用管理マニュアル (マニュアルコード : C122-E108)

1.3.3 管理 LAN の冗長構成

http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/manual/c122-e108all/s_01_03_03.html

運用管理ツールリファレンス (マニュアルコード : C122-E110)

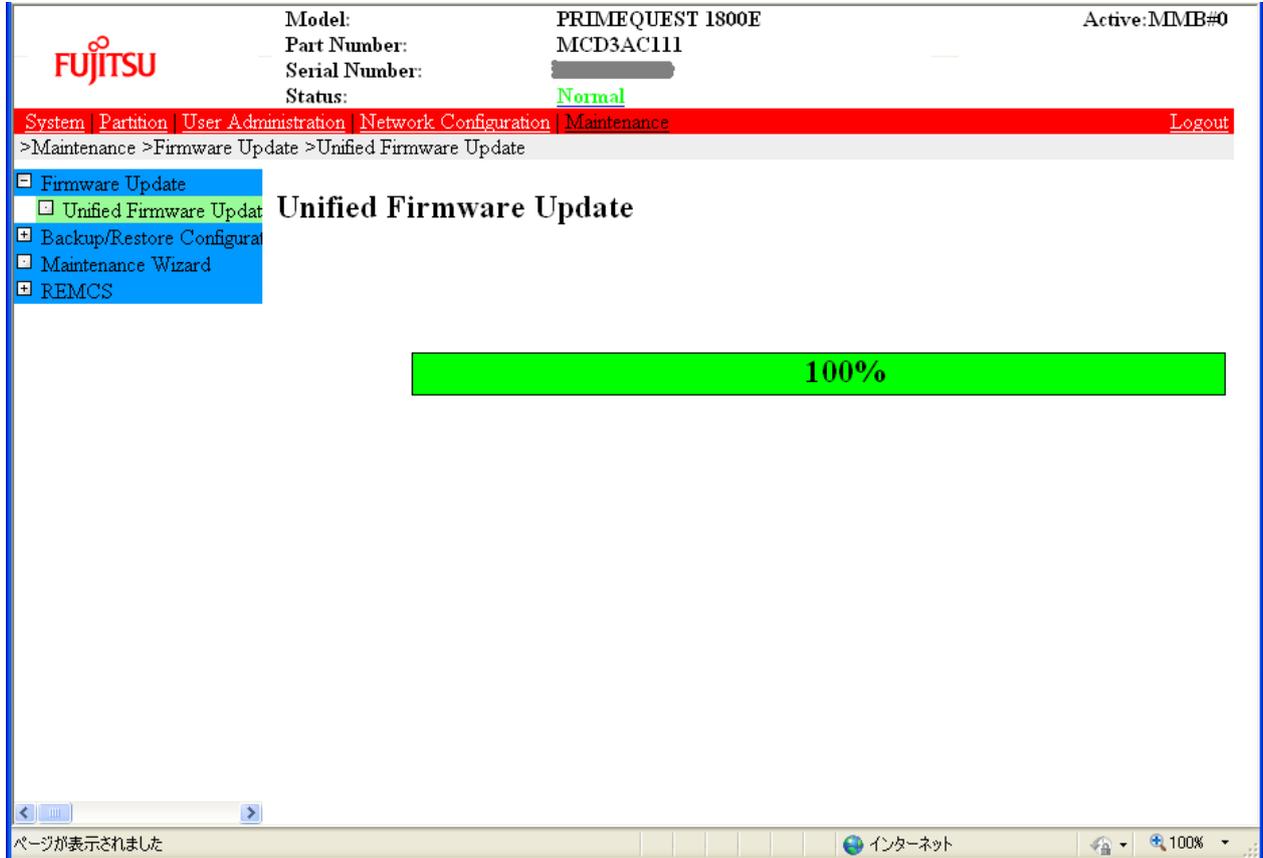
1.5.2 [Network Interface] 画面

http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/manual/c122-e110all/s_01_05_02.html

事象(3) 「2.5 ファームウェアアップデートを行なう (12)~(13)」で発生する場合があります。

MMB Web-UI より一括ファームウェアアップデートを実施した時に、プログレス画面が72%から100%に進んだ後、「W_00218」のダイアログボックスが表示されて、BIOSのファームウェアアップデートが失敗する。

1) プログレス画面で100%となる。



2) 「W_00218」のダイアログボックスが表示される。



3) Operation Log 画面に E_10135 の BIOS ファームアップ失敗のログがある。

Model: PRIMEQUEST 1800E
 Part Number: MCD3AC111
 Serial Number: ██████████
 Status: Normal

Active:MMB#0

System | Partition | User Administration | Network Configuration | Maintenance | Logout

>System >Operation Log

System Status
 System Event Log
Operation Log
 Partition Event Log
 System Information
 Firmware Information
 System Setup
 System Power Control
 LEDs
 Power Supply
 Fans
 Temperature
 SB
 IOB
 GSPB
 SASU
 PCI_Box
 Other Boards
 MMB

Operation Log

Date/Time	Operation	IP Address	User Name(SessionID)
2012-04-24 13:42:39	Web-UI E_10126 Unified Firmup SA12031 Failed.	-	(-)
2012-04-24 13:41:58	Web-UI E_10135 BIOS Firmup : SB#3 1.29 Failed.	-	(-)
2012-04-24 13:41:58	Web-UI E_10135 BIOS Firmup : SB#2 1.29 Failed.	-	(-)
2012-04-24 13:41:58	Web-UI E_10135 BIOS Firmup : SB#1 1.29 Failed.	-	(-)
2012-04-24 13:41:58	Web-UI E_10135 BIOS Firmup : SB#0 1.29 Failed.	-	(-)
2012-04-24 13:41:46	Web-UI I_10133 BIOS Firmup : SB#3 1.29 Start.	-	(-)
2012-04-24 13:41:46	Web-UI I_10133 BIOS Firmup : SB#2 1.29 Start.	-	(-)
2012-04-24 13:41:46	Web-UI I_10133 BIOS Firmup : SB#1 1.29 Start.	-	(-)
2012-04-24 13:41:46	Web-UI I_10133 BIOS Firmup : SB#0 1.29 Start.	-	(-)

Filter Clear

ページが表示されました

4) Firmware Information 画面で BIOS が適用できていない。

Model: PRIMEQUEST 1800E
 Part Number: MCD3AC111
 Serial Number: ██████████
 Status: Normal

Active:MMB#0

System | Partition | User Administration | Network Configuration | Maintenance | Logout

>System >Firmware Information

System Status
 System Event Log
 Operation Log
 Partition Event Log
 System Information
Firmware Information
 System Setup
 System Power Control
 LEDs
 Power Supply
 Fans
 Temperature
 SB
 IOB
 GSPB
 SASU
 PCI_Box
 Other Boards
 MMB

Firmware Information

Unified Firmware Version SA12031

Current Firmware

Unit	Firmware	Version	Unified Firmware Version
SB#0	BMC	5.61	SA12031
	BIOS	1.25	SA11121
SB#1	BMC	5.61	SA12031
	BIOS	1.25	SA11121
SB#2	BMC	5.61	SA12031
	BIOS	1.25	SA11121
SB#3	BMC	5.61	SA12031
	BIOS	1.25	SA11121
MMB#0	MMB	7.20	SA12031
MMB#1	MMB	7.20	SA12031

Backup Firmware

Unified Firmware Version	Firmware	Version
SA11121	BMC	5.61
	BIOS	1.25

ページが表示されました

5) System Event Log 画面に Severity が Error 又は Warning の SEL がない。

Model: PRIMEQUEST 1800E
 Part Number: MCD3AC111
 Serial Number:
 Status: Normal

Active:MMB#0

System | Partition | User Administration | Network Configuration | Maintenance | Logout

>System >System Event Log

System Status
 System Event Log
 Operation Log
 Partition Event Log
 System Information
 Firmware Information
 System Setup
 System Power Control
 LEDs
 Power Supply
 Fans
 Temperature
 SB
 IOB
 GSPB
 SASU
 PCI_Box
 Other Boards

System Event Log

Severity	Date/Time	Unit	Source	Event ID	Description	Detail
Monitor	2012-04-24 13:41:23	System	MMB Firmware	C5A00900	Switch Over Completed	Detail
Monitor	2012-04-24 13:40:40	System	MMB Firmware	C5A00900	Switch Over Completed	Detail
Monitor	2012-04-24 13:37:04	System	MMB Firmware	C5A00700	MMB Firmware Update Completed	Detail
Info	2012-04-24 13:37:03	MMB#0	MMB#0 CA07125-D053 B5	150700FF	Transition to OK	Detail
Info	2012-04-24 13:37:03	MMB#0	MMB#0 CA07125-D053 B5	2C6F04FF	FRU Active	Detail

Download Filter

ページが表示されました

インターネット 100%

対処

- 1) MMB Web-UI より System -> Operation Log を選択して E_10135 から始まる BIOS ファームアップ失敗のログがあることを確認する。
- 2) MMB Web-UI より System -> Firmware Information を選択してファームウェア版数を確認して、一致しないことを確認する。(ファームウェア版数の確認方法は、「2.6.」と同じである。)
- 3) MMB Web-UI より System -> System Event Log を選択して Severity が Error 又は Warning の SEL が登録されていないことを確認する。
- 4) 上記、1),2),3) の確認で全て該当する場合に、「2.5 ファームウェアアップデートを行なう」を再度実施する。「2.5 (2)」で指定する総合ファームウェアのファイルは最初に使用した物と同じファームウェアを使用する。本再実施でのファームアップの延伸時間は、ファームウェアを再度指示する操作(約 5 分)、MMB に転送する時間(1~4 分)が必要となります。

付録B

MMB Web-UI のスケジュール運転の停止(システム管理者作業)
<p>参照マニュアル： http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/manual/c122-e110all/s_01_03_02.html</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) [Schedule Control] 画面を出します 2) スケジュール運転の再開に備えて、設定をメモします。または画面をキャプチャしておきます 3) Schedule Control 項目の Off のラジオボタンを選択します 4) [Apply] ボタンをクリックします 5) 処理を実行する場合は [OK] ボタンをクリックします 6) しばらくすると設定完了のダイアログボックスが出ます 7) [OK] ボタンをクリックします
MMB Web-UI のスケジュール運転の再開(システム管理者作業)
<p>参照マニュアル： http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/manual/c122-e110all/s_01_03_02.html</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) [Schedule Control] 画面を出します 2) スケジュール運転の再開に備えたメモに合わせて Schedule Control 項目の On のラジオボタンを選択します 3) [Apply] ボタンをクリックします 4) 処理を実行する場合は [OK] ボタンをクリックします 5) しばらくすると設定完了のダイアログボックスが出ます 6) [OK] ボタンをクリックします
MMB Web-UI の Power Restoration Policy の Always ON を無効にする(システム管理者作業)
<p>参照マニュアル： http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/manual/c122-e110all/s_01_02_07.html</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) [System Setup] 画面を出します 2) Power Restoration Policy の項でプルダウンメニューを出し、Always OFF を選択します 3) [Apply] ボタンをクリックします 4) 処理を実行する場合は [OK] ボタンをクリックします 5) しばらくすると設定完了のダイアログボックスが出ます 6) [OK] ボタンをクリックします
MMB Web-UI の Power Restoration Policy の Always ON を有効にする(システム管理者作業)
<p>参照マニュアル： http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/manual/c122-e110all/s_01_02_07.html</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) [System Setup] 画面を出します 2) Power Restoration Policy の項でプルダウンメニューを出し、Always OFF を選択します 3) [Apply] ボタンをクリックします 4) 処理を実行する場合は [OK] ボタンをクリックします 5) しばらくすると設定完了のダイアログボックスが出ます 6) [OK] ボタンをクリックします